

事例 24、《老人ホームの入居権…》

「代わりに申し込んで」は詐欺！》

【事例】自宅に知らない業者から電話があり、「老人ホームのパンフレットが届いたら教えて」と頼まれた。しばらくしてパンフレットが届いたので連絡したら「両親をホームに入居させたい人がいて、一人分しか申し込めなくて困っている。あなたの名前で申し込んで助けてあげて」と頼まれた。お金は相手が払うらしい。かわいそうだから、申し込んであげようと思うが、大丈夫ですか？

（相談者：75歳、無職、女性）

【対処法】① 絶対、**申し込んではいけません！** 相手の狙いはあなたに名義貸しをさせて**犯罪者の仲間入り**させることです。名義貸しさせておいて、罪を免れるための**和解金を支払うように脅されたり**して、結局、大きなお金を支払うハメに陥る危険性があります。② このような電話がかかった時には、**「よくわかりません、役場に相談します」と言って電話を切り、役場や警察に相談しましよ****う。**③ 知らない相手の言うとおりに行動するのは危険です。自宅の電話は詐欺師の道具と心得て、長話をしないように気を付けてください。

※何か問題が起こったら、企画課の消費相談窓口で相談しましょう。秘密は守られます。土曜・日曜は鳥取県の消費生活センターに申し出てください。